



五輪組織委理事に 4000万円超

電通元専務 スポンサーから「コンサル料」

東京五輪・パリシピッ
ク組織委員会理事を務めた

元電通専務の高橋治之氏

ています。

スponサーだった紳士服大手AOKIホールディングス（横浜市）から、自身が会長を務める「コモンズ」

一側から高齢化で何とか便車を図つてやりたいと道路としていたとみて検査を進めていきます。

のを隨ります。

OKIは取材に対し
「お詫びの言葉はあ
れで」ダメダメと繰

カード、3種のオフィシャルサポート契約を締結しました。契約分野は、バスやフォーマルウエアと詰りました。

少司馬

ら理事を務めました。大会招致活動で日本オリンピック委員会（JOC）の竹田恒和元会長がフランス司法当局の捜査対象となつた贈賄疑惑では、海外メディアで高橋氏も多額の資金を使いロビー活動を行つていたと報じられました。

東京五輪・パラリンピック組織委員会の運営本部は、2020年3月30日、東京都内（AFP記者）

サルティング料として計4000万円余りを受領して
いたことが20日、関係者への取材で分かりました。組
織委の役職員は大会特別措
置法で「みなし公務員」と
定められており、職務に關
する金品の受領を禁じられ

が会長を務める「モンズ」と組織委理事は定款で45人
AOKIは2017年も以内と定められ、理事会は
る、モンサル契約を締結。業務執行などの決定権を持
五輪・バラが閉幕する21年が、公式スポンサーの選定
秋まで毎月100万円が支も担っていました。
払われ、総額は4000万　高橋氏は電通でスポーツ
円を超えるといいます。モンジネスに長く携わって専
モンズの登記上の本店は高務となり、退職後の14年か

ムや、大会ロゴ入りスーツなど公式ライセンス商品の販売権を獲得。このほか、日本選手団が開会式などで着用したJOCと日本パラリンピック委員会（JPC）の公式服装の製作も担当しました。